

老舗名	ときわん本舗 D組 3班
Q.1	どうしてお金に関する商品を売ろうとしたのですか。
A.1	当社が長年にわたり仕事を続けている場所、当社の中心となっている仕事の内容が「お金」と深い関わりがある事から、お金に因んだ商品を販売する事を決めました。当社が長年仕事をしている日本橋にはお札(日本銀行券)を発行する「日本銀行」があります。また、この日本銀行のある場所は、江戸時代には当時のお金である小判などの金貨を作る「金座」があった場所であり、昔からお金に縁の深い場所であったという事ができます。因みに、現在当社が入っているビルの前の通り(JR神田駅から日本銀行へ向かう通りは「日銀通り」と呼ばれています。当社は創業して間もない頃(1953年)から家庭のお金を管理する為の冊子である「家計簿」を取り扱って来ました。
Q.2	時代に合わせた商品の工夫は何ですか。
A.2	お金やお札に因んだ商品を基本に、その時々のお客様のニーズや世の中の流行りも考えて作っています。例えば、使用済みの銀行券(裁断片)の入ったボールペンは、事務用の一般的なものに加え、最近では人気文具である「ドクターグリップ」でも販売しています。また、お金を模したお菓子も従来は「おせんべい」、「おまんじゅう」といった和菓子中心でしたが、現在は「チョコレート」や「サブレ」など洋風のものも増えています。家計簿については、現金だけではなくクレジットカードやスイカなど新しい決済手段を書き込めるように工夫しています。
Q.3	一番古い商品は何ですか。
A.3	会社全体では家計簿の取扱いが一番古いです。商品では、お札の裁断片が入ったボールペンです。
Q.4	売り始めた時、お客様の反応はどうでしたか。
A.4	お金に関する商品は珍しい事から、「面白い」、「すごいね」という反応が聞かれました。特にボールペンについては、使用済みの本物のお札(裁断片)が入っているという事で、とても驚かれ人気商品となっています。
Q.5	商品を開発して販売する中で苦労したことはどのようなことですか。
A.5	商品の開発という面では、誰もが手にする「お金」を使い、みんなが楽しく笑顔になるような商品を考えたり、作る(製造する)のに協力してくれる会社を探すのに苦労しています。また販売という面では、珍しく他にない商品という事で、まずは知って頂く事に努力しています。
Q.6	外国の方がよく来ると聞きましたが、どんな人がよく買いにきますか。
A.6	会社全体で見ると、アジアの方が多いです。観光客の皆さんです。
Q.7	どの国の方がよく買いに来ますか。
A.7	例えば、中国、韓国、台湾の方々です。
Q.8	外国の方が来られるようになったのは、いつ頃ですか。
A.8	他の老舗さんに比べ、当社および当社の知名度がまだまだ低い(知られていない)ので、1~2年位前からです。
Q.9	外国の方に売るために商品の開発に心がけていること、人気の商品は何ですか。

A.9	日本のお金やお札に関する商品であるという事がわかりやすい事。また、旅行者が多い事から、重くない事やかさ張らない事も大切だと考えています。人気商品は、使用済みの本物のお札(裁断片)が入ったボールペン、お札をデザインしたおせんべい、金塊型のケースに入ったチョコレートなどです。
Q.10	2020年の東京オリンピックに向けて、どのような商品を開発していきたいですか。
A.10	日本のお土産として、質が良くて記念になるような商品(グッズやお菓子など)を開発したいと考えています。やはり、お金とかお札とか他にないものを開発していきたいと思います。